



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日 東

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所
 コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	117,210	21.4	1,990	34.6	1,912	199.8	1,500	—
26年3月期第3四半期	96,518	26.0	1,479	229.6	637	126.5	△41	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,179百万円(119.8%) 26年3月期第3四半期 991百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	36.22	35.68
26年3月期第3四半期	△1.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	81,614	22,201	26.9
26年3月期	65,924	20,052	30.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 21,949百万円 26年3月期 19,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	149,600	12.9	3,130	56.5	2,720	171.1	1,780	678.0	42.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	43,629,235株	26年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	2,205,733株	26年3月期	2,200,930株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	41,426,118株	26年3月期3Q	41,389,087株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 2 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,200	11.6	1,790	13.7	1,890	2.6	1,200	△7.3	28.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策の効果により企業業績や雇用情勢の改善が見られるなど景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方、欧州経済の先行きに不安が強まり、中国、新興国経済の減速への警戒感等もあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは、円安傾向もあり企業収益が好転する一方、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減の影響もありました。その中で、当社グループの製品等の需要は堅調に推移しました。

この結果、当社グループの第3四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金701億6千6百万円（前年同期比19.9%増）、商品・原料他470億4千3百万円（前年同期比23.8%増）で、これらを併せた売上高総額は1,172億1千万円（前年同期比21.4%増）となりました。

収益面につきましては、製品と原料の価格差が改善されましたが、燃料価格の影響等による製造費の上昇で利益が圧縮されました。その結果、経常損益は19億1千2百万円の利益となり、また、子会社の資産売却等により、四半期純損益は15億円の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ138億7千1百万円増加し、641億9千8百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が81億4千6百万円、商品及び製品が27億9百万円、原材料及び貯蔵品が32億6千万円それぞれ増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ18億1千8百万円増加し、174億1千6百万円となりました。これは主に有形固定資産が10億9千5百万円、投資有価証券が4億9千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ111億9千8百万円増加し、479億4百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が26億1千万円、短期借入金が81億1千4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ23億4千2百万円増加し、115億8百万円となりました。これは主に長期借入金が17億8千万円、繰延税金負債が4億5千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ21億4千9百万円増加し、222億1百万円となりました。これは主に利益剰余金が14億8千8百万円、その他有価証券評価差額金が3億7千5百万円、為替換算調整勘定が2億1千7百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の業績予想につきましては平成26年5月13日に「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
(重要な子会社の異動) 該当事項はありません。
(持分法適用の範囲の重要な変更) 第2四半期連結会計期間において、翔能金属再生資源(控股)有限公司の出資持分を一部売却したことにより、持分比率が低下し関連会社に該当しなくなったため、同社の100%子会社である大正鋁業有限公司とともに、持分法適用の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
(会計方針の変更) 「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。 退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。 この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が191百万円増加し、利益剰余金が124百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,397	3,016
受取手形及び売掛金	30,047	38,194
商品及び製品	8,606	11,316
仕掛品	165	234
原材料及び貯蔵品	6,833	10,094
繰延税金資産	81	52
その他	1,253	1,292
貸倒引当金	△59	△2
流動資産合計	50,326	64,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,068	11,036
減価償却累計額	△6,435	△6,504
建物及び構築物(純額)	3,632	4,532
機械装置及び運搬具	19,886	20,603
減価償却累計額	△16,653	△16,882
機械装置及び運搬具(純額)	3,233	3,720
工具、器具及び備品	1,157	1,169
減価償却累計額	△745	△758
工具、器具及び備品(純額)	412	410
土地	3,543	3,493
リース資産	372	489
減価償却累計額	△123	△153
リース資産(純額)	249	335
建設仮勘定	403	77
有形固定資産合計	11,475	12,570
無形固定資産	91	87
投資その他の資産		
投資有価証券	3,513	4,009
長期貸付金	10	8
退職給付に係る資産	45	297
繰延税金資産	25	21
その他	624	619
貸倒引当金	△188	△198
投資その他の資産合計	4,031	4,759
固定資産合計	15,597	17,416
資産合計	65,924	81,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,719	9,330
短期借入金	27,390	35,505
未払金	690	1,169
未払法人税等	208	217
未払消費税等	19	13
未払費用	996	1,196
役員賞与引当金	1	-
賞与引当金	181	121
その他	497	350
流動負債合計	36,706	47,904
固定負債		
長期借入金	8,412	10,192
役員退職慰労引当金	26	28
退職給付に係る負債	85	89
資産除去債務	99	124
繰延税金負債	191	648
その他	351	424
固定負債合計	9,165	11,508
負債合計	45,872	59,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,838	8,838
利益剰余金	3,890	5,379
自己株式	△739	△741
株主資本合計	18,335	19,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	919	1,294
繰延ヘッジ損益	123	211
為替換算調整勘定	271	489
退職給付に係る調整累計額	170	130
その他の包括利益累計額合計	1,484	2,126
新株予約権	148	148
少数株主持分	83	104
純資産合計	20,052	22,201
負債純資産合計	65,924	81,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	96,518	117,210
売上原価	91,800	111,658
売上総利益	4,718	5,551
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,481	1,736
貸倒引当金繰入額	3	-
役員退職慰労引当金繰入額	3	2
賞与引当金繰入額	33	25
その他	1,717	1,796
販売費及び一般管理費合計	3,239	3,561
営業利益	1,479	1,990
営業外収益		
受取利息	25	46
受取配当金	65	82
貸倒引当金戻入額	-	56
技術指導料	31	38
鉄屑売却益	67	78
その他	146	154
営業外収益合計	336	456
営業外費用		
支払利息	383	440
手形売却損	4	5
持分法による投資損失	142	3
為替差損	615	33
その他	32	52
営業外費用合計	1,177	534
経常利益	637	1,912
特別利益		
固定資産売却益	1	345
投資有価証券売却益	-	42
新株予約権戻入益	17	-
受取補償金	285	-
特別利益合計	304	387
特別損失		
固定資産除売却損	22	49
割増退職金	14	-
たな卸資産処分損	218	-
特別損失合計	256	49
税金等調整前四半期純利益	686	2,250
法人税、住民税及び事業税	263	415
法人税等調整額	455	314
法人税等合計	718	730
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32	1,520
少数株主利益	9	19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△41	1,500

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32	1,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	529	375
繰延ヘッジ損益	91	88
為替換算調整勘定	363	258
退職給付に係る調整額	-	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	40	△22
その他の包括利益合計	1,024	659
四半期包括利益	991	2,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	977	2,158
少数株主に係る四半期包括利益	14	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。